



あおい 2024

郡山市立守山小学校
令和6年6月25日
学校だより 第5号

たくさん体験をした6月でした

【おもな行事・体験活動】

- その1 守山のよさを探る ―神社にて講話― (3年生)
 - ・ 地域の歴史に詳しい熊田さんと米本さんに、神社にまつわるお話をうかがいました
- その2 歯みがきマスター (2年生)
 - ・ マスターになるための「歯みがきの極意」を学びました
- その3 小学生歯みがき大会 (5年生)
 - ・ ネットで全国の子どもたちと一緒に、歯みがきについて学びました
- その4 朝食について見直そう (全学年)
 - ・ ご協力のほど、ありがとうございました
- その5 がっこうたんけん (1年生)
 - ・ 職員室や校長室などに行って、インタビューしました
- その6 プログラミング特別授業 (4, 5, 6年生)
 - ・ 非常勤講師として、大和田先生にご指導いただきました
- その7 意識して「食べる」 ―守山っ子栄養教室― (4年生)
 - ・ 栄養技師と担任でチームを組んで授業を進めました
- その8 親子で楽しくミニ運動会 (1年生親子活動)
 - ・ ボールやフラフープを使って、楽しくリレーごっこができました
- その9 大安場史跡公園見学 (6年生)
 - ・ 修復された1号墳からの眺望がすばらしかったです
- その10 電車でGO ―郡山駅に行ってみよう― (2年生)
 - ・ 乗車券は「自分で」自動券売機で購入し、自動改札を通過
- その11 いつでも・どこでも・だれでも「明るい歌声」を―全校集会― (全学年)
 - ・ あいさつの次は「歌声」 まずは校歌の3番を歌ってみました
- その12 自分の命は自分で守る ―防犯教室― (全学年)
 - ・ 「いかのおすし」を何回も復習しました
- その13 はじめての大きなプールにはいったよ (1年生)
 - ・ シャワーの浴び方、水に慣れる方法、プールに入る手順を学びました
- その14 会津若松の歴史と文化にふれる ―修学旅行― (6年生)
 - ・ グループごとに計画を立てて、赤べこやろうそく・木刀の色付け、慶山焼の模様づけ、ガラス彫刻など、ものづくりを行いました
 - ・ 余裕をもって計画していたので、ちょっとしたアクシデントにも対応して活動できました



気がかりなこと

1 登校時の帽子未着用

6月23日ようやく「梅雨入り」が発表されました。それまで、真夏のようなギラギラとした太陽に熱せられ、全国各地で最高気温が30℃を超える気温を観測しました。

安全確保とあいさつ運動のために子どもたちの登校を見守っておりますが、朝から太陽の光が強い日でも帽子をかぶっていないお子さんがおります。直射日光を全身で浴び、熱を吸収しやすい黒色である頭を無防備にしているのは、たいへん危険だと考えるところです。

キャップ型・ハット型、色やデザインの制限などいたしませんので、熱中症から身を守る点から、子どもたちの帽子の着用をお願いいたします。

2 1人での登校

皆様のご理解とご協力により、子どもたちの登校する時刻が若干遅くなり、午前7時45分をピークに登校しております。班長さんを先頭に1列で登校してくる姿、1年生に寄り添って上級生が手を引いてくる姿、1年生も上級生と同じペースでがんばっている姿など、朝から心がほっこりする場面を多く見ることができます。

守山地区は地域の方々が見守っていることや、毎日登校する際にボランティアで随行いただいていることから、事件や事故が1件も起きておりません。しかしながら、班から離れて「1人」で登校してくる子どももいます。

起きるのが遅くなった、用意が間に合わなかった、集合場所に行くのが遅くなった…様々な理由はあるにしても、子どもの「命と健康は第一」に考えていただき、お声がけくださいますようお願いいたします。



3 県道・市道を通る車

2012年（平成24年）7月5日、郡山市立小学校において、送迎に来た保護者の車両が同じ学校の児童をひいて死亡させるという、痛ましい事故がありました。事故防止の観点から校地周辺と校地内は「ローカルルール」により、一方通行や徐行の遵守をお願いしているところです。ほとんどの方はとても注意深く、運転を行ってくださっております。

細田地区方面に続く市道のほか、守山地内の旧道、御代田地区に続く県道を通っている車両のスピードがたいへん速い、とのこと。すべて、通学路となっている道であることから、先日開催された「田村地区交通対策協議会」の席でも話題にのぼりました。十分に気をつけて運転をお願いします。

令和6年度 がんばること



4月から「本校の重点事項」として取り上げて取り組んできました。学校運営協議会の席上でも話題となり、大人から手本を見せる、という決意で、地域の方も一緒に取り組んでいます。

- ・ 明るいあいさつが聞こえるようになった
- ・ 子どもたちから進んであいさつしている
- ・ あいさつの時に目があうようになった

校内における子どもたちの「変化」です。

ご家庭ではいかがでしょうか

まずは「大人が手本」となり「いつでも」「どこでも」「誰にでも」あいさつしましょう。